

## ノリ情報(3号)

山口県水産研究センター内海研究部

平成17年10月29日

### 1 気象・海況

#### (1) 水温と降水量(秋穂湾)

水温は19日以降の冷え込みにより、10月下旬は平年より低めに推移しています。各漁場の水温は10月26日の下関地区が17℃、10月27日の宇部地区で20～21℃、防府地区22℃となっています。降水量は10月に入ってまとまった降雨がなく10月中旬が平年の64%と、引き続き少ない状況となっています。

#### (2) 栄養塩

地区	DIN	PO <sub>4</sub> -P
下関地区	平均55ガンマ(低52～高58ガンマ) 平年比47%、前年比106%	平均10ガンマ(低10～高10ガンマ) 平年比67%、前年比100%
宇部地区	平均82ガンマ(低25～高206ガンマ) 平年比160%、前年比318%	平均14ガンマ(低11～高21ガンマ) 平年比113%、前年比188%
防府地区	平均35ガンマ(低32～高37ガンマ) 平年比114%、前年比280%	平均19ガンマ(低15～高24ガンマ) 平年比210%、前年比250%

※ DIN、PO<sub>4</sub>-Pともに下関地区を除き前回調査より増加傾向となっています。

### 2 育苗・養殖状況

委託網は10月24日から搬入が開始され、25日以降も順次搬入が続いています。宇部地区では10月25日0:00から育苗が開始されました。芽付きは全体的に、薄め～やや薄めでアオの着生が多く、一部網では芽イタミも見受けられました。高泊地区のタンチサイは1回目の摘採がほぼ終了し、2回目の摘採が開始されています。一部網では葉体への珪藻の付着が多い状況が見受けられます。

### 3 他県の状況

(福岡)展開作業中。水温は平年並み。栄養塩の変動激しい。

(熊本)北部地区展開作業中。アオリ着生目立つ。その他漁場も採苗終了。栄養塩減少傾向。